

群馬地方最低賃金審議会

議事要旨

議事録

(整理番号0931)

第1回特定最低賃金専門部会（電気）

令和7年10月10日 非公開

開催日時	令和7年10月10日		13時30分～14時25分
開催場所	前橋地方合同庁舎 7階大会議室		
開催状況	公益を代表する委員	出席 3 人	定数 3 人
	労働者を代表する委員	出席 3 人	定数 3 人
	使用者を代表する委員	出席 3 人	定数 3 人
主要議題	1 特定最低賃金専門部会の運営について 2 審議日程について 3 最低賃金額の審議について		

議事録・議事要旨	議 事 要 旨
----------	---------

議事要旨

- 特定最低賃金専門部会（電気）は非公開とすることになった。
議事録及び資料は労働局のホームページに原則公開とするが、発言者の個人名は記載しないことになった。
- 専門部会の開催回数は2回で、第2回専門部会は、10月28日に開催予定となった。
- 最低賃金額の審議が行われ、各側委員から基本的な考えが示された。
 - 労働者側委員
電気産業は、社会のあらゆる分野に寄与しており、労務費を上げることは優秀な人材の確保にもつながる。賃金引き上げは、国の支援に頼るだけでなく労使でできることもあると思われ、この審議会で真摯に議論を行いたい旨の意見が出された。
 - 使用者側意見
原材料費高騰の中、急激な賃上げは、中小零細の企業経営に大きく影響し、倒産の発生さえ懸念される。特定産業も就業形態に縛られない企業も0多く、特定最賃のあり方にも疑問がある。人件費であれば賃金だけでなく、福利厚生補費に割り当てることも重要である旨の意見が出された。
 - 公益委員
特になし